

# 平成27年度採択 アルミ難加工材・テーパ管の一体成形加工技術の開発

## 鈴覚株式会社（静岡県） 主たる技術：精密加工

- ・高強度のアルミ・テーパ管を利用した複雑な曲げ形状製品の一貫加工ラインを構築し、二輪車や四輪車の軽量・高機能化に資する加工技術を開発した。
- ・新技術では塑性加工と熱処理を組み合わせた工程で、アルミ難加工材の加工を容易化し、併せて、ベンダー加工の制御技術を高め、多品種少量生産に低コストで対応する。

### 研究開発の成果

#### ■ 塑性加工 + 熱処理の一貫加工ラインの開発

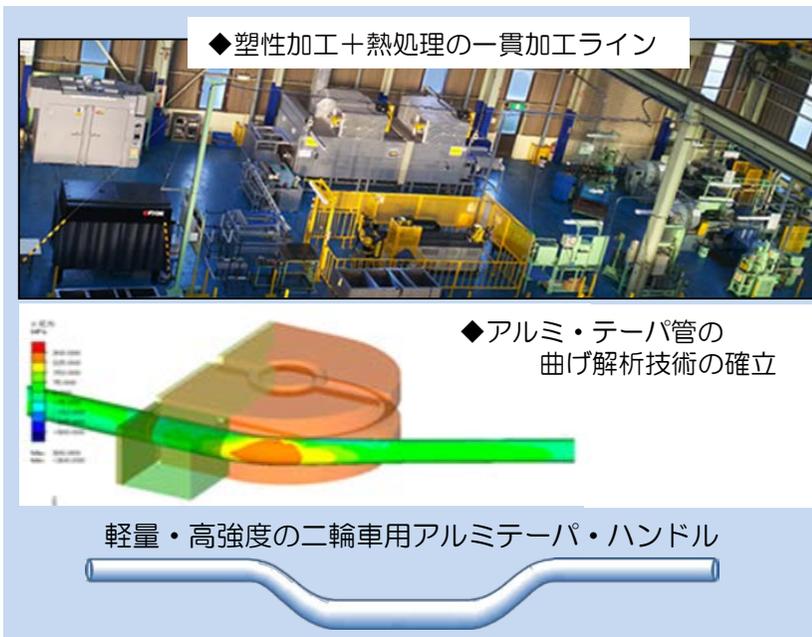
- ・600MPa超級の高強度アルミ管の精密曲げ加工
- ・1ヶ流し連続炉とベンダーの連携による安定した高品質

#### ■ ベンダー加工機の高度化

- ・材料、テーパ形状に合わせた最適曲げ加工  
偏平/曲げキズ低減
- ・非接触形状測定器とベンダーの連携で、誤差を自動補正

#### ■ アルミ・テーパ管の曲げ解析技術の確立

- ・アルミ・テーパ管の 偏平解析/断面解析（ひずみ、応力）  
/スプリングバック解析等の解析技術



### 研究体制

事業管理機関：公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構

法認定中小企業：鈴覚株式会社  
大学：国立大学法人静岡大学

### 当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：鈴覚株式会社

代表取締役社長 鈴木 格徳

E-mail：kakunori@suzukaku.co.jp

電話番号：053-427-0111